

大規模災害対応マニュアル

坂出市立松山小学校

	行動種類	具体的内容	資料・様式
事前対応	防災教育	・防災リテラシーの育成（場所・時間別） ・避難訓練 ・引き渡し訓練	
	持ち出し品 使用備品 準備・点検	・緊急連絡簿、児童名簿、医薬品 等 ・ハンドマイク、ロープ 等 * 出口近くにまとめておくのが望ましい。	
	役割の明確化	・避難誘導 ・被災状況調査 ・救護等 ・学校早期再開担当 避難所支援担当	
	避難所関係	・名簿枠、各種表示の作成	
地震発生			
初期対応	生命・安全確保	・的確な指示（生命確保・恐怖心緩和）	
	被災状況調査	・状況から、避難路・避難場所の決定	
	保護者等への引き渡し	・引き渡した人の身元確認と時刻等の記録 ・引き渡せない児童の保護	
継続対応	学校早期再開		避難所支援
	(1) 児童への対応 ①調査 ・健康状態（心身の健康） ・所在(自宅・親戚・避難所 等) ・家庭環境(家族・住宅 等) ・教科書、学用品不足確認 ②対応 ・心のケア(話を聞く・話し等) ・見舞い文作成、配布 ・早期再開計画作成(日誌・内容) ・教科書等受給(受書様法による)		(1) 開設支援 ・開設場所の決定、表示 (本部・受付・食・飲水・厕所・物資保管所・他) * 校長室・職員室は開放しない。 ・受付 避難者一覧表作成 ・毛布、食料等物資の配給 ・問い合わせ等対応 ・負傷者への対応 ・開設の報告(教育委員会)
	(2) 施設、備品等への対応 ・破損状況調査(危険度判定) ・清掃、片付け ・学習場所確保 ・破損器具、教具等の調査と対応		(2) 運営支援 ・自治組織の設立支援 ・避難所運営委員会設立支援 ・ボランティア受け入れ ・情報連絡 ・避難者の苦情・悩み等対応 ・衛生環境の整備
事後	心のケア	継続ケア 二次的被害対応 保護者へのケア等	
	各種調査	健康調査(心身) 学校・地域復旧状況	
	各種報告	最終被害状況 児童転居・転校 復旧状況	

手 順 及 び 留 意 事 項

安全確保

安全指示

- ・教 室 机の下にもぐり、机の脚をしっかり持ちなさい。
 - ・体 育 館 中央にしゃがみなさい。(照明器具等の落下に注意)
 - ・廊下階段 中央でしゃがみなさい。(ガラスや外壁の、落下に注意)
 - ・運 動 場 校舎から離れて、しゃがみなさい。(校舎・ガラス・塀等の崩壊に注意)
 - ・理 科 室 薬品・熱湯・実験器具から離れなさい。(薬品等落下に注意)
 - ・家庭科室 熱湯・アイロン等の危険物から離れなさい。
 - ・プ ール プールサイドを持ちなさい。
- *休憩時間中等は、担当者（事前に決定）が担当場所に急行し、指示を出す。
- *理科室や家庭科室等では、火災が発生しやすく、教師はできる限りアルコールランプ
ガスバーナー・ガスコンロ等の火気の消火に努める。
- *パニックに陥ると、次の避難行動に支障をきたすため、絶えず励ましの声をかけ、不安を緩和させる。
- *障害があるなど、避難行動がとりにくい児童へ留意する。

緊急状況調査

- *避難の有無や避難経路の重要な判断資料となるので、正確かつ迅速に行う。
- ・児童及び職員の安否確認（負傷者がある場合は、速やかに救護班と連携）
- ・校舎等の崩壊状況、避難経路の状況（避難可能経路を確認）
- ・火災発生時には、初期消火班と速やかに連携（生命安全確保最優先）

判断

- *収集された情報を基に、校長が判断し、決定する。
- ・避難の有無 避難をしたほうが安全かしない方が安全か
- ・避難経路 安全（可能）経路の決定
- ・避難場所 安全（可能）場所の決定

避難準備

- ・障害物及び危険物の除去（落下物・転倒物等、避難行動に支障のある物等）

避難指示

- *校長の決定した避難経路・避難場所を的確に指示
- ・通電時 放送により指示
- ・停電時 ハンドマイク等により、校舎を回って指示

避難

- ・避難時の約束「おさない」「はしらない」「しゃべらない」「もどらない」の徹底
- ・近隣の教室の教師が連携し、児童の前後につき誘導する。
- ・出席簿等、児童の出席状況の分かる物を持って出る。(安否確認用)

- ・引き渡しに必要な書類等を持ち出す。
- *場合により、担任（その場の職員）判断で行動しなければならない場合もある。
- *重傷者等の行動困難な者は、安全な場所に一次避難させ、順次避難させる。

安否確認

- ・安全な所へ避難した後、迅速に人数確認を行い、児童・職員の安否を確認する。

不明者の捜索・救出

- ・集約者（校長・教頭）に報告、後、捜索・救出行動をとる。
- ・必ず複数人（2人以上）で行動する。

保護者への引き渡し

- ・大災害時には、保護者へ引き渡すまで、学校で児童を保護していることを保護者へ周知徹底しておく。（保護者の安心にもつながる）
- ・日頃から、緊急時の迎いの依頼をしておく。
- ・保護者が遠方に勤務している等、迎えに来られない者については、代理人を申し出る等の事前確認を行っておく。
- ・緊急連絡簿・児童名簿等を活用して、保護者または代理人に間違いなく引き渡し、その状況を記録できるようにする。

引き渡しに必要な事項(参考事項)

氏名		性別		年・組	年組
住所					
保護者名		関係		電話	
兄弟姉妹	年組(補)		年組(補)		
緊急連絡先	連絡先の名称				電話
	住所				
	携帯電話番号				
迎え人氏名				関係	
避難場所					
引き渡し日時	月	日	時	分	職員名

状況調査

校舎の状況

- ・危険箇所（危険な場所は、立ち入り禁止の表示を行う）
- ・学校早期再開及び避難所開設に向けて、使用可能箇所
- ・全体破損、ライフラインの損害状況
- *校舎図（事前に作成）状況を記入することにより全体像を全員が把握する。

児童に関わる状況

- ・本人、家族の安否及び健康状態（心身）
 - ・家（建物）の状況
 - ・避難先（避難所・親戚・その他）
 - ・教科書、文具等の紛失状況
- *併せて、心のケアも実施（話を聞いたり、励ましたり）
*下記地域の状況を併せて実施が効率的

地域の状況

- ・通学路を始め、道路の状況（交通機関含む）
- ・建築物の状況（倒壊・火災）
- ・ライフラインの状況
- ・地域図（地図）に被害状況を記入し、全員が把握する。
<記入内容> ・通行止め ・山崩れ ・崖崩れ ・家屋倒壊 ・火災場所

近隣の学校等の状況

- ・被害の軽微な学校は、被害の重大な学校への支援体制を組む。

*調査中に救出活動に遭遇した時は、救出活動支援を優先する。

学校早期再開計画

*学校再開は、支援にも児童の心のケアの大きな第一歩であるとともに、保護者の自宅等復旧作業の支援にもなりうるため、できる限り早期の再開が望まれる。

学校早期再開への調査

- *別記

 と併せて実施

臨時教育計画の作成

- *全職員に周知できるよう、できるだけ早期の再開を目指した計画表を作成
- ・学級（学年）別の学習場所を確保する。
- ・学校施設、設備、校区の被害状況を掌握する。
- ・校区の災害状況地図をもとに、必要に応じて新しい通学路を決める。（PTA役員や対象地域の役員とも話し合い、了解を得る）
- ・授業形態及び授業時間・内容の検討（登校時刻、学習時間・内容、下校時刻）
- ・教育計画表をもとに、再開日時を教育委員会やPTAと相談し、児童・保護者に確実に連絡する。
- ・教職員は可能な限り、学校再開に向けての必要な行動を優先する。

転出・転入、就学援助

- ・児童の転出・転入一覧表を作成し、職員室等に掲示し、その都度記入・確認ができるようにする。

- ・転出、仮転出している児童の転出先の住所・学校の確認をする。
- ・転出の場合は、基本的には「在学証明書」「教科書給与証明書」を持たせる。
- ・転入の場合は、「在学証明書」「住民異動届（写）」等を確認する。書類がない場合も受け入れる。
- ・災害救助法の適用を受けた市町に在籍する児童が紛失した教科書は、無償で給与される。適用外の市町の場合は、要保護・準要保護児童のみ無償で給与される。
- ・保護者の安否及び被災状況（全壊・半壊・一部半壊等）を調査しておく。就学奨学金の申請や助成金等の申請に必要となる。

避難所支援

開設支援

- ・校舎の被害状況を確認し、開設場所及び開放場所の決定・表示を行う。
（本部・受付・避難所・救護・便所・物資保管所等）
- ・校長室、職員室、事務室は、できるだけ開放しない。
- ・避難者家族票、避難者一覧表準備
- ・毛布、暖房器具等の準備

運営支援

- ・避難者家族票の配布、回収（所定の場所に誘導後）、一覧表の作成
- ・負傷者への対応（重傷及び緊急時は、救急車を要請）、訪問者・電話への対応
- ・便所、ゴミ処理等の衛生管理（特にゴミの分別処理方法の指示）
- ・救援物資、食糧の請求、仕分け、配給
- ・ボランティア受け入れ、要請、コーディネート（必要な業務への割り振り）
- ・避難所での幼児、小学生への対応（特に昼間）
- ・避難所生活ルールの再検討、発表
- ・避難所日誌の記入
- ・遺体の受け入れ、引き渡し

学校再開後

心のケア

- ・心のケアに関する実態調査（すべての面で異常なしの児童に注意）を実施する。
- ・行政、専門家と連携した継続的な心のケア（児童と保護者）を実施する。
- ・二次的被害（被災による失業、離婚等）による児童への心のケアの対応にも細心の注意を払う。

各種調査

- ・健康調査及び学校・地域の復旧状況を調査する。

各種報告

- ・最終被害状況 ・児童転居、転校 ・復旧状況 ・避難所の状況